磐城之富業
毎週日曜日發行
發行兼編輯人　大和田與兵衛
印刷人　同
發行所　磐城之富業社
定價　一部金五錢郵稅共　半年分一圓廿錢
廣告料　一行三十錢
配布場所指定增　十錢
印刷所　大和田印刷所

週刊 奇怪不思議な 磐城が生んだ秘法とは何人が語つたか 十日間習字上達法

實證は最大の雄辯と廣告する 其人の讃辭は果して眞實か

特に說明證の大略を摘錄檢討す

字が十日間で

去月二十四日『讀賣新聞』第七面に『讀賣』の正否鑑別に關する融會機下殿に二段抜きにて左の如き廣告を發見して文明的通信教授

明書をハガキ申込次第無代御送りしますどんな方でも必ず責任保證・實習者皆意外の大嬉びに禮狀續々大好評

福島縣平町四區　精肇寮

ペンも毛筆も斷然見事に上達し誰れも驚ろく『十日間絶對上達法』と言ふ變つた習字法說

以上の廣告を見れば惡筆は一生の惡筆と悲觀して居らずに直に上達なと思慮して貰ふ氣を起すであらう然し前從來の教授や證書に關する廣告（教授も一種の證書）の特長は商品を供給者より被援用者の手に渡し以て成可佳績を擧げるにあり物品を賣買する場合に於ける賣手は現品吟味の便に供するの義務あり又買手は代價支拂の義務の手數料を徴收せらるるとの不利を蒙むるに在り又其欠點とする所は現品吟味の便に供するの義務なりと雖も惡筆不能の世に絶滅せざるは石川梁の死語に聽くまでもなく永久に改理にして其の證書によつて其の缺點が補塡を俟つがごきは百年河淸を待つに等しく到底望むからざるや論ないのであります、されば之に關する取締りは如何なる方法なりとも惡筆不能の世に絶滅せざるは石川梁の死語に聽くまでもなく永久に改理にして其の證書によつて其の缺點が補塡を俟つがごきは百年河淸を待つに等しく到底望むからざるや論ないのであります、されば之に關する取締りは如何なる方法なりとも惡筆不能の世に絶滅せざるは石川梁の死語に聽くまでもなく永久に改理にして其の證書によつて其の缺點が補塡を俟つがごきは百年河淸を待つに等しく到底望むからざるや論ないのであります、されば

惡德不正の災禍を排除し 安全に近世文明が與へる最も輕便有利なるこの通信證書を利用せんには先づ他人自が各自夫々適當の判斷をなし以て破滅に果せられざるを期することであります

◇

此の見地よりして『十日間習字上達法』を手に入れることに最大の努力をなし之に其一部を得一見して不審をなし內容を一覽して益々驚愕せざるを得ないのである。

◇

正斯業者の跳梁 甚だしく

日々紙上其の惡德に接せざる日なき有樣にして而して當局の取締りが行かないのである。

極言痛論

十日間習字上達法を推奨す

福島縣平町長　從五位勳五等青沼鉾太郎

生來、惡筆に生れついた者は最早良き字は書けぬものと、諦めてゐる人が多い。自分も亦其の一人であつた。が而し物事は一寸した處から意外な效果が現れるものである當地方に住へられてゐた十日間習字上達法を知るに及んで益々其の感を深くする。此の習字法は惡筆其のもの、原因を手から除去して終ふと言ふ普通習字とは、まるきり違つて極めて簡單に、誰れでも出來る方法で、一寸の間に見違へる樣な字が書けるのである。

能筆を望む士は一日も早く實驗して當地が生んだ誇るべき技法に依り更生の喜びを得られん事を勸めて止まない。

× ×

此の文字の下に六號活字組で左の文章の配列されてゐるは寧ろ愕然として氣が遠くなるを感ずる次に記す

平町はもと時の老中安藤對馬守の居城下にして現在は附近に當時大炭田を有し地方貨客の集散地として重きをなす。近接諸町同じ合すれば優に二十余萬の人口調密せる地方の中心都市にして目下磐城町長の下に大平市建設事務施行の準備中なり。

先づ第一に磐城氏に聞きたいことは『能筆を望む士は一日も早く實驗して當地が生んだ誇るべき技法に依り更生の喜びを得られんことを勸めて止まない』これである、氏が果して實驗の上十二分の確信を得て推奨するなら檢則、年齡性別或は職業に依つて差を設けたるに於ては公人として『當地が生んだ誇るべき』と公表するに至つては一町の長として大なる誤謬で謝して許すべきでない、差に反して無效にて彼等が詐欺手段に惡用したとすれば町長は公人として何等かの手段に及んで直ちに善後處置を講ずべきにとらねばならぬであらう、恐らくは磐城さんは何も知らずに利用されて居ること、思はれる、其の缺點として平町が市制施行に三萬人の人口を必要として接續村に交渉して其の運びや至難とされて居るのに二十萬の人口は石炭鑛全部を買收しても其數に達せないではないか、差を知る磐城氏にして此文章を敢て發表して置く譯はない……

自己を憶面もなく宣傳し

他同業を極力攻撃する怪腕振り

これ僧侶に女裝をを爲さしめたる觀あり

一面より眺めき磐城繊維染の内容地方統制に關營の撤廢されたことも見たことが不都合にして無い、さすれば繊維染なるものは隣保團結に付いて把握することゝする、其も「宣言の一部に曰く」大英斷と多大の犧牲を拂つて遂に今日迄外に迄出する事となつた次第である」と宣傳し又曰く「當地に於ける古き歴史と傳統を誇る地方統制で耶心向上に燃る一般人士の堅實指導に盡力して居る染業であつて東都並に關西の大統制で御覽になつて頂く繊維染等からまで是非教へて貰ひ度への申込みが續々來り大なる評判となつたのでありますと』とあり又此の特異の宣字法は『本繊維染先生が數年來研究苦心されたもの云々』と然し吾人は繊維にして繊維染なるものゝ所在も繊維大先生とはドンナにイライお方か聲にも聞いたことがないけれども當地とあれば平町に違いはない筈で其れが古き歴史と傳統を誇る地方統制であつて染業が建具屋や酒屋へ行くに至つては其手段方法が一風も二風も變つてゐて所謂繊維大先生の特異な學説で其統制團結にして常人共の發見に苦しむも無理からぬことで大統制のお際で繊へ感からでなくては如れないのであらう者から繊維完成の「生れつき」と云ふ意味になるのか、と云ふと之結局は上手な先生の手本を見てそれを何度も練習して手をならせると云ふ至極平凡な方法に過ぎないからでこれではどうしても三四年からるのであります、見本や手本の字が如何に立派でも自分がその様に書ければ何にもならないのである

奇想天外の習字法

此の全文に注意を要す

曰

我々は最早シカツメらしい書道關話や、理屈つぽい習字講義は澤山聞いた、また大家の書いた立派な手本も澤山見た。而しそれ等はいくら澁んでも見てもそれ実では決して字は上手になれないのであります、習字研究會や書道會に入會とか發行は先づ手元からではない感に其習字の方法の如く特異性を發揮して居ることであらう

天下の能筆家となるに

タツタ金一圓六十四錢也

此の能書全文にて滿足するか

糖業家のお筆先そのまゝ

如何にすれば最も早く字が上手になれるか先づ能筆は何處の加減に依り生ずるかを知られはならぬ此大切な根本の理由を我々は今まですつかりわすれてゐた字は生れつき手についてゐるもゝ様に一般に信ぜられてゐたが、而しその「生れつき」と云ふ語は一體云ふ意味になるのか、と云ふと之れは今まで誰も餘り委しく研究されてゐない様である而し物事は凡て原因と結果がある。同じ人間で悪筆と能筆とがある事に就ても必ず、其處には何等かの原因となる理由がなければならない。この原因を究めずして、たゞ無暗に字ばかり書いたとて決して字は上達するものではないその證據には繊維染先生の「生れつき」と云ふ語にある人でも繊維外手な人があり、反對に此人がと思ふ様な地位の者にすればらしい良い字を書く人があるのでも分る現在一般に行はれてゐる習字法は、要するに能筆のうち方とか線の引方とか、或はそれ等の組合せを色々な方法で手を變へ品を變へ、能筆とかの名のもとに得ふに過ぎないのであるが、悪筆の原因はそんな様にあるのではない。悪筆はもつと根本の處にあるのであつて、それさい直れば能筆や線の引方其他は何でもない事なのである今までの方法で悪して幾時日で以てすばらしい能筆家となつた人があるであらうか。從來の方法も三筆五筆と根氣比べのつもりでやればいくらか上手にはなるが、而しそれは餘り良い方法とは云へない根源は悪筆の原因を知り更にそれに對する將來の方法を講じて置かねば上達して終つてゐるのである

此の文句で内容を

暴露せざれば奇蹟

實際に書いた際筆の字を見たい方の爲めに本習字上達法は、既に紙數した通り、御入會になり金壹圓六拾四錢さへ御振込になれば、あとは本案に於て完全に御滿足の行くまで懇篤を以て御指導申上げその外に費用は一錢もおかけしませんが、而しそれとは又別の意味で實際書いた際筆の字に對し親しく接して見たい、と云ふ方の爲めに會員に限り下記の費用を以て本案繊維染先生の懇篤的な字を書いて頂き上げます。肉筆の字を見ると云ふ事が相當能筆の人に對してもなほ大なる參考となる事は今更ら云ふまでもありませんが筆やペンの走り具合が活版と違つてまざまざと自分の腦裡に植え付けられるからであります

而しこは本習字法とは直接の關係はなく、本法を實行するのに必要と云ふのではありません。たゞ會員中希望の方にのみ便宜上お分するもので繊維先生は勿論本案に於ても非常な手數を要するわけですが、會員優遇の一方法として添仕的に御取扱する次第ですから、御不用の方は御入會だけで決して差支あるのではありません此點奥々も諒解なき様お願ひいたします

毛筆	送料共	
楷・行	一帖	三十二錢
	二帖	五十七錢
	三帖	八十二錢
	（一帖は三十字）	
草	ペン	
	一帖	三十二錢
	二帖	五十七錢
	三帖	八十二錢
	（但しペンは一帖二十字）	

御送金は會費と合計してお送り下さい

前後一貫せぬ内容

第一號及び第二號に渉つて擔當せる縣當局の說明中に能筆家たらんとするには手本のまねをせば三年も四年もかゝつてもダメであると他の說話者や通信投書を攻撃して曾くせに肉筆の字を見ることが相當能筆になる大なる參考になることは今更云ふまでもないと最後の其で斷言してある處は變ではないかそして手筆やペンの脳髄發揚大先生の肉筆を三十二錢から八十二錢までにナワケすると稱し其れが會議傍聽の一万餘として參仕嘴だとある、特に『達筆典』として其代價を示さずに盛鄉の二文字にて濁して置くことは隨分人を喰つた仕打ではあるまいか、一體縣關なる人物は何處に歷住があるのか縣成績査察とは何町に在つて縣便醫査區域は田町搦槌小路に在るらしいが電話の呼號所は二號所で林木町になつて呼る、自分が衆の

絶賞信か

縣當局が市町村役場電話總務部一三七番教化部四六番縣廳東京五二三三番昭和十一年　月發行十日縣達第　上達號明書第六頁より七頁中に左記の文章あり比佐代議士の述べる達縣の地より昭會されて或る知人の處へ來にそんなものがあるのかと集會し來た說であることを耳にして居るので社會に及ぼす大なる影響あることなれば慨疑は改めて變更することゝする

前陸軍參與官衆議院議員　比佐　昌平

萬人の讀む習字の超速成とも云ふべきもの古へより行はれたる方法とは云へ、現代的に見る習字者の、必理、生理兩作用

高久小學校　大和田一美

至極簡單にして、兎に角十年一日習字法に御座候と長大息せるに之れは又全スピード的習字法、試みて知る、何ぞ愉快なる多忙なる諸人の必習すべき價値充分なるを說き敢へて普及の勞を望む次第に御座候

平町々會議員　荒川淺次郎

當平の地に斯の如き驚異的習字法が秘せられて居り、今回之れが一般に公表さるゝに至つた事は、實に我が鄉土の誇りとせねばならぬ。此の習字法は上達の急所正味を知るもので確かに有効なる事は今更述べる必要なく實驗して見れば直ちに判る事である……以下略

神谷尋常高等小學校　非上　純

最近書道は全國的に勃興した、此の機に際し本日間習字上達法の發表は實に意義ある事である、習字の技藝末節たる形式は捨て置いて、實質的に日常の筆

書籍廣告の表と裏

發賣の廣告につき世人智識慾の增進は益々著しいものがある、隨つて書籍の出版は一流新聞の廣告欄の大半は實に此書籍の廣告に依つて支たされて居る有樣である、處で此方在住者の如き比較的新聞に因り廣告する場合多き爲に在りては廣物の良否を判斷する智識の必要は一層切なるものがあるのである一、そこで書籍に就て

絶賞信か

縣當局が市町村役場電話總務部一三七番教化部四六番縣廳東京五二三三番昭和十一年　月發行十日縣達第　上達號明書第六頁より七頁中に左記の文章あり比佐代議士の述べる達縣の地より昭會されて或る知人の處へ來にそんなものがあるのかと集會し來た說であることを耳にして居るので社會に及ぼす大なる影響あることなれば慨疑は改めて變更することゝする

前陸軍參與官衆議院議員　比佐　昌平

萬人の讀む習字の超速成とも云ふべきもの古へより行はれたる方法とは云へ、現代的に見る習字者の、必理、生理兩作用

高久小學校　大和田一美

至極簡單にして、兎に角十年一日習字法に御座候と長大息せるに之れは又全スピード的習字法、試みて知る、何ぞ愉快なる多忙なる諸人の必習すべき價値充分なるを說き敢へて普及の勞を望む次第に御座候

平町々會議員　荒川淺次郎

當平の地に斯の如き驚異的習字法が秘せられて居り、今回之れが一般に公表さるゝに至つた事は、實に我が鄉土の誇りとせねばならぬ。此の習字法は上達の急所正味を知るもので確かに有効なる事は今更述べる必要なく實驗して見れば直ちに判る事である……以下略

神谷尋常高等小學校　非上　純

最近書道は全國的に勃興した、此の機に際し本日間習字上達法の發表は實に意義ある事である、習字の技藝末節たる形式は捨て置いて、實質的に日常の筆

書籍廣告の表と裏

發賣の廣告につき世人智識慾の增進は益々著しいものがある、隨つて書籍の出版は一流新聞の廣告欄の大半は實に此書籍の廣告に依つて支たされて居る有樣である、處で此方在住者の如き比較的新聞に因り廣告する場合多き爲に在りては廣物の良否を判斷する智識の必要は一層切なるものがあるのである一、そこで書籍に就て

禮狀製造からくり

讀者はよく禮狀山の如しとか又は禮狀の雪を詰にし若しくは活版刷にして廣告又は說明書等は見本書に添附しあるを見る事と思ふ

敢て磐城繩肇案に問ふ

繩肇案は皆滿足し全く昨日迄の惡筆を繕ひて能筆となす。其の實能は到底未見者の想像だに及ざる所である。自分も親しく實驗して後期の成績を得、案幾の如く本文を寄せて大方各位に一日も早く、本法の實行を願むるものである

好評的素

躍進途上の江名町

愈々發賣

平町磐城之實業社

◀好評的素▶
躍進途上の江名町
愈々發賣
平町磐城之實業社

大勉強の大和田印刷所

非常時に鑑み決然と
して時流の尖端に立つ

勇躍奮起して改善に改善を加へ文化の先驅者たるを自らが認識して全部を**ポイント**活字に改め、**ルビ**付活字を使用して特異性を發揮して居る弊店を御引立て下さい。

× × ×

委託工業たる印刷業は、製造單一、又は販賣單一、の事業と異り對需要家の關係に於て仕事は最も入念と技術とを要します。

× × ×

平町仲町二十三番地は多少不便の地ではありますが可愛がつて『**電話五五五番**』なり『御**ハガキ**』一本なり頂戴すれば直ちに店員が參上如何樣の御相談にも應します、多少にかゝはらず何卒御下命下さい。

◇平町仲町・電話五五五番◇